

科目名		スノーボード実習A			年度	2025	
英語表記		Snowboard A			学期	後期	
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル		評価方法	自己評価
1	オリエンテーション	スノーボードとは何か	1 スノーボード	スノーボードについて理解している		2	
			2 パッジテストについて	パッジテストは何かを理解している			
2	スノーボードの特性	スノーボードのルールとマナー	1 ルール	スノーボードのルールを理解している		2	
			2 マナー	スノーボードのマナーを理解している			
3	スノーボードの対象	人間と自然の関係とは	1 人間の理解	スノーボードを安全に実施するためにからだとこころについて理解している		2	
			2 自然の理解	スノーボードを行うため自然環境について理解している			
4	スノーボードの安全	安全で健康なスノーボードを	1 安全管理	スノーボードにおける安全の考え方を理解している		2	
			2 事故や怪我	予防対策や病気や怪我について理解している			
5	スノーボードの器材	器材の取り扱い	1 チェック	安全に滑るための器材取り扱いについて理解している		2	
			2 取り扱い				
6	スノーボードの技能① (緩斜面)	安全に斜面を下りる技術① (緩斜面)	1 サイドスリップ～ストップ(トウサイド)	安全なスピードで滑り、自分の意思で停止することができる		2	
			2 フリークラン	スピードを制御しながら移動・停止を安全にすることができます			
7	スノーボードの技能② (緩斜面)	安全に斜面を下りる技術② (緩斜面)	1 サイドスリップ～ストップ(ヒールサイド)	安全なスピードで滑り、自分の意思で停止することができる		2	
			2 フリークラン	スピードを制御しながら移動・停止を安全にすることができます			
8	スノーボードの技能③ (ゆるい斜面・緩斜面)	フォールラインへの対応技術① (ゆるい斜面・緩斜面)	1 ストレートランニング～ストップ(トウサイド)	フォールラインへ向かって真っすぐ滑り、安全に停止することができます		2	
			2 フリークラン	安全なサイドの入替をおこないターンを連続させ、停止できる			
9	スノーボードの技能④ (ゆるい斜面・緩斜面)	フォールラインへの対応技術② (ゆるい斜面・緩斜面)	1 ストレートランニング～ストップ(ヒールサイド)	フォールラインへ向かって真っすぐ滑り、安全に停止することができます		2	
			2 フリークラン	安全なサイドの入替をおこないターンを連続させ、停止できる			
10	スノーボードの技能⑤ (緩斜面)	リズムを制御する技術 (緩斜面)	1 スリップtoスリップ	同じリズムでサイドの入替を連続しておこなうことができます		2	
			2 ミドルターン	落差と横幅を整えて、一定のリズムでミドルターンをすることができます			
			3 フリークラン	意図的に滑走のリズムを変化させることができます			
11	スノーボードの技能⑥ (緩中斜面)	スノーボードを自在に動かす技術 (緩中斜面)	1 ミドルターン	滑走のリズムを一定に保ち、滑らかなターン弧を描くことができます		2	
			2 ショートターン				
			3 フリークラン	スノーボードを自分の意思で自由自在に動かすことができます			
12	スノーボードの技能⑦ (中斜面)	マテリアルの特性を活かす技術 (中斜面)	1 ミドルターン	一定のリズムを保ち、滑らかな連続ターンを早いスピードの中で行うことができます		2	
			2 ショートターン	小さなターンスペースで減速要素の少ない連続ターンをおこなうことができます			
			3 フリークラン	マテリアルの性能を理解し、それを十分に引き出した滑走を行なうことができます			
13	振返り	各レベルに応じた技術①	1 各技術の復習	各自のレベルに応じた滑走技術を反復することができます		2	
			2 総合練習	各自のレベルに応じた滑走技術を状況に応じて行なうことができます			
14	振返り	各レベルに応じた技術②	1 各技術の復習	各自のレベルに応じた滑走技術を反復することができます		2	
			2 総合練習	各自のレベルに応じた滑走技術を状況に応じて行なうことができます			
15	まとめ	総合滑走	1 技術の確認	各自のレベルに応じたパッジテストを選択することができます		2	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等